



公募情報

外国語への翻訳振興のための助成

2023 年

重要なお知らせ：応募書類はスペイン語で提出する必要があります（書類によっては原語での提出も必要となります）。この点などについては、以下で説明します。

助成の種類：

文学作品、古典・現代作品、科学作品の翻訳費用を賄うために出版者を対象とする助成であり、次の 2 つの要件のいずれかを満たしている必要があります。

- a) 著作権を持つスペインの出版社が発行し、スペイン国内で頒布された作品。
- b) スペイン以外の出版社が発行した作品で、その著者がスペイン国籍を有するもの。

著者がスペイン国籍でない場合、スペイン以外の出版社、または作品の著作権を持たないスペインの出版社によって出版された作品は対象外となります。

本ウェブサイトにおいて公募要項が入手できます。「**スペイン国内助成金データベースの助成公募決定**」

<https://www.culturaydeporte.gob.es/servicios-al-ciudadano/catalogo/becas-ayudas-y-subsidios/ayudas-y-subsidios/libro/fomento-traduccion-lenguas-extranjeras.html>

受益対象者：

営利・非営利を問わず、公的および民間の外国の事業体で、合法的に設立されたものであること。

応募数可能件数

出版社 1 社につき 3 件まで応募できます。

応募方法

海外の出版社は、事前に承認された暗証コードによって本人確認を行う必要があります。以下の手順で暗証コードを取得し、応募申請書に記入する必要があります：

- A) 当省の電子窓口のウェブページにアクセスします。
https://cultura.sede.gob.es/pagina/index/directorio/portada_subv_fomento_traduccion_lengua_extranjera
- B) 「**暗証コードの申請 (Solicitud de clave)**」にアクセスします（入力データの裏付けとして、身分証明書をスキャンする必要があります）。
- C) 暗証コードの申請後、「ウエルカムメール」「暗証コード有効化メール」「暗証コードの承認メール」の 3 通のメールが届きます。
- D) 暗証コードを受け取ったら、画面に表示される応募申請書に必要な事項を入力し、署名して、申請したことを証明する PDF ファイルをダウンロードします。

この電子暗証コードは 1 年間有効で期間終了後は失効します。



重要：応募申請書および書類送信のために必要な暗証コードの申請は、出版人本人またはその法定代理人が行う必要があります。予備審査の段階で、申請者の身元の真実性の確認が行われ、当該要件を満たさない申請は除外されます。

申請は、同省のウェブサイト

https://cultura.sede.gob.es/pagina/index/directorio/portada_subv_fomento_traduccion_lengua_extranjera で、「手続きにアクセス (Acceder al Procedimiento)」を選択し、電子的に提出する必要があります。

応募期限：

応募期限は、官報 (BOE) に本公募の抜粋が公開された日付の翌日から 25 営業日とします。締め切りは、提出最終日の 14 時です。

また、承認された暗証コードの電子申請期限も同様です。

応募申請書と共に提出する必要がある書類：

重要：書類は、原語の文書に加え、スペイン語訳も提出する必要があります。

書類	
会社設立証書、または発行国の現行法の要件に従い出版者の身分を証明する文書。また、該当する場合は、出版社の納税識別証も含まれます。	
公正証書委任状、または法定代理人を証明する文書。 これは申請に署名をする人が現在事業体を代表していることを証明する文書です。法的代理は、前項で要求される会社設立証書に記載されていることがあります。	
税務上の居住者証明書、電子窓口で利用可能な形式または類似の文書を使用し、いかなる場合でも出版者の居住国の税務当局が発行し署名したものであること。証明書の発行日は、スペイン官報に本公募の抜粋が公開された日の 12 カ月前より前であってはなりません (すなわち、発行日は 2022 年 04 月 13 日から 2023 年の本助成の誤記は正期限の終了日まででなければなりません)。 出版社が申請する金額の合計が 3,000.00 ユーロを超える場合に提出する必要があります。	
出版社と翻訳者の間で交わされた翻訳契約書 (翻訳対価の総額を記載したもの)。	
翻訳者の履歴書	形式に従ってスペイン語で提出する必要があります。
作品の著作権に関する責任宣誓文書 (該当する選択肢にチェックを入れ、日付と署名を記入すること)。作品の著作権が自由利用でない場合は、著作権所有者の合意を証明する書類の提示も必要となります (4 月 12 日付知的財産法 RDL1/1996 に準拠)。	すべての場合において、著作権に関する声明を提出する必要があります。著作権がある場合は、すべての当事者が署名した著作権契約書も必要です。スペイン語の契約書に直接署名されていない場合、契約書の原語とスペイン語への

	翻訳を提出する必要があります。
納税義務および社会保障制度の義務の対象となるスペイン領土における行為や活動についての責任宣誓文書。(該当する選択肢にチェックを入れ、日付と署名を記入)。(助成に関する一般法(LGS) 38/2003年11月17日付け第23条4項の規定に準拠)	
銀行情報に関する2023年の付属書。助成の受益者名義の当座預金の存在を証明する出版社の銀行口座の詳細は、全項目を記入し、銀行が押印または検証する書式に従います。銀行の同意書がない場合、銀行詳細付属書には、銀行詳細付属書に記載された情報の真実性と正確性を証明する銀行が発行する証明書を添付する必要があります。	
販売および流通能力の証明。特定の応募者のみ提出が義務付けられています。	申請書の中で、翻訳しようとする言語が出版社の言語領域または参照地域に属さない場合に限り、この文書は、原語の原本に加え、スペイン語訳も提出する必要があります。

応募申請に不備がある場合は、以下の方法で当省から通知されます。

- * 不足書類の一覧がウェブページに掲載されます。
- * メールアドレス

注：同一翻訳者が参加するプロジェクトに対する助成は、すべての出版社からの応募を考慮し、最大2件とします。

公募組織：

文化・スポーツ省
本・読書振興総局

運営体：

本・読書・スペイン文学振興次局
海外プロモーションサービス

メールアドレス：promocion.exterior@cultura.gob.es

受領した助成について出版社側からの事後証明：


1.- 出版社は、作品の出版のために、助成付与の決定が発表された日付から数えて18カ月の期限を有します。正当な理由がある場合には、出版社は9カ月間の延長を申請できます。



2.- 本が出版されると、出版社は電子窓口を通じて、スペイン語で以下の書類を送付する必要があります（書式はウェブサイトに掲載されます）。

- * 出版プロジェクトの説明を含む簡略な覚書
- * 出版社が翻訳者に翻訳料を支払ったことを証明する次のスペイン語の文書
 1. 翻訳者の署名入り領収書、請求書など支払いを証明するもの
 2. 翻訳者宛の銀行振込書類**両方の文書**
- * プロジェクトの資金となったその他の収入または助成がある場合、その金額と出所を記載した、受益者によって署名された申告書
- * 本・読書・スペイン文学振興次局宛に送付してください（C/ Santiago Rusiñol, 8 - 28040 Madrid）
（特定の個人名宛には送付しないでください）。
- * 出版作品の見本誌 2 部、クレジットページに以下が明記される必要があります。

- > スペイン語での作品名と作者名
- > 翻訳者名
- > 作品が出版される言語で、以下の説明文を添えた当省のロゴ

 <p>GOBIERNO DE ESPAÑA MINISTERIO DE CULTURA Y DEPORTE</p>	<p>DIRECCIÓN GENERAL DEL LIBRO Y FOMENTO DE LA LECTURA</p>	<p>「本作品は、本・読書振興総局を通じてスペイン文化・スポーツ省の翻訳助成を受けました。」</p>
---	--	--

この情報は情報提供のみを目的としたものであり、いかなる場合も文化スポーツ省に対して拘束力のある法的効力を有するものではありません。

公募にご関心をお持ちの場合は、助成を公募する決定の本文をよくお読みください。この「決定」はスペイン国内助成データベース <http://www.infosubvenciones.es/bdnstrans/GE/es/index> および文化・スポーツ省のウェブサイト <https://www.culturaydeporte.gob.es/cultura/libro/sc/ayudas-y-subsvenciones.html> に掲載されています。